

11月 食育だより

みなさんが毎日食べる給食には、食材を生産する人、食材を運ぶ人、献立を考える人、調理する人、配達する人など、多くの「仕事」が関わっています。今回は11月23日の「勤労感謝の日」に合わせて、給食に関わっている人々の仕事を紹介します。

たくさんの量を作るのは大変ですが、みなさんに「おいしい!」と思ってもらえるように、毎日がんばっています!



調理員

毎日みんなが食べる給食を心を込めて作ります。
給食で使った食器や器具などを洗います。



食品納入業者

野菜や肉などの食材を
給食センターへ届けます。



地元の農家

心を込めて、野菜を育てます。
給食センターへ野菜を届けます。



食品納入業者(パン・牛乳など)

工場から直接学校へ届けます。



揚げ油の納入業者

揚げ物を揚げるための油を
トラックで400kg届けます。



池田市教育委員会
池田市立学校給食センター
令和7年11月 第123号



給食配送業者

学校へ給食を届けます。
使い終わった食器や食缶を
給食センターへ運びます。



配膳員

学校に届いた給食をクラスへ
届けます。使った食器や食缶を
まとめます。



校長先生

みなさんが給食を食べる前に
異常がないか、確認しながら
食べます。これを「検食」と
いいます。



給食リフト点検業者

学校内で給食を運ぶ専用の
リフトです。安全に使える
ように、毎月点検します。



栄養教諭

献立やおたよりの作成、
食育などの業務を
おこないます。



給食センター職員

給食センター全体に
関わる業務をおこな
います。



段ボール回収業者

毎日大量の段ボールがたまります。
週2回、回収します。



検便検査業者

給食に関わる人々の体内に
食中毒やウイルスなどの病原菌
がいないか毎月2回検査します。



衛生巡回業者

調理場内や、調理員の
衛生管理をおこないます。



ゴミ回収業者

野菜の廃棄部分や残食などを
毎日回収します。